



朝晩冷え込むことが増えてきましたが、風邪は引いていませんか？  
気温が下がり、湿度も下がると様々な感染症が流行しやすくなります。  
手洗いやマスクをして、感染症対策を行っていきましょう。

2023年10月26日 発行

9月の利用状況 利用者数14名

## インフルエンザ



インフルエンザウイルスはA型とB型が知られています。一般的にA型の方がB型よりも症状が強くでるといわれています。

症状は、発熱・頭痛・関節や筋肉の痛み・だるさなどがあり、その後、咳・鼻水などの呼吸器症状が現れます。普通の風邪と比べて、全身症状が強いことが特徴です。

主な感染経路は、咳・くしゃみ・会話など飛沫による感染です。その他、飛沫の付着物に触れた指や手を介して接触感染もおこります。潜伏期間は1～4日です。

お子さんをインフルエンザウイルスの感染から守るためには、ワクチン接種、手洗い・咳エチケットの徹底、流行時期に人が多く集まる場所は避ける工夫が大切です。



予防接種を受けてもインフルエンザにかかってしまいました…。予防接種の効果はあるの？



インフルエンザの予防接種は受けていてもかかることがあります。最近の研究では、子どもでの予防効果はA型で約60%、B型で約40%と言われています。他の予防接種の比べると予防効果は低いですが、かかって重症化を防ぐ効果があるといわれています。

## インフルエンザ検査

インフルエンザに感染していても、体内にウイルス量が増える前の検査では陰性反応が出る場合があります。陰性と判断されても注意して様子を見守りましょう。

